



令和 5 年 6 月 5 日  
令和 5 年度 学校だより NO.10②  
加古川市立平荘小学校

## 5S を意識して

5Sとは、製造業・サービス業などの職場環境の維持改善で用いられるスローガンです。5Sは、整理 (Seiri)、整とん (Seiton)、清掃 (Seisou)、清潔 (Seiketsu)、しつけ (Shitsuke) のSから始まる5つのことばの総称です。

5Sの目的は、①作業の効率化・生産性の向上②安全性の向上③モラルマネジメントです。



- 整理 (Seiri) ……不要なものは処分もしくは片付けます。つまり、不要なものをそのままにしていると事故につながるリスクを招き、必要なものを探す時には手間がかかります。そのため、不要なものは溜め込まないことがポイントです。
- 整とん (Seiton) ……必要なものを使いやすい場所に置くことです。使う人が使いやすいように、必要なものを作業手順や使用頻度を考慮して決められた場所に置くことがポイントです。定位置にものがあることで、ものを探す手間が軽減され、スムーズに作業を進めることができます。
- 清掃 (Seisou) ……きれいに掃除して点検を行うことです。適切に清掃することで、不具合や異常を発見しやすい体制構築につながります。
- 清潔 (Seiketsu) ……清潔な状態を維持することです。よりよい環境を維持することを促しています。
- しつけ (Shitsuke) ……4つの『S』を習慣づけることです。規律やルールを守ることを身に付けることで、5Sの目標 (①作業の効率化・生産性の向上②安全性の向上③モラルマネジメント) を達成することができます。

これは、学校教育でも有効です。

学習時、身の回りの整理整とん (特に、机上の整理整とん) ができていることで、学習に集中できます。

また、教室環境が整理整とんされていることで、教室でのけがの防止につながります。

例えば、児童机の横に、たくさんの物がかかっていると、通行の際に、足を引っかけてしまいけがにつながる場合があります。それゆえ、教室では、決められたところに道具を片付け、安全に気をつけています。

清掃活動では、いつも丁寧に掃除を行うことで、担当場所 (建物や物等) の異常を速やかに発見することができます。

本校では、『もくもく掃除』を実施しています。決められた時間に、精一杯 (黙々と、おしゃべりをせずに) 清掃活動を行っています。学校を美しくすることはもちろんのこと、清掃活動を通して心も豊かにすることをねらっています。

そして、最後の『しつけ』は、良い習慣を**し続ける**ことです。

4S (上記の「整理」「整頓」「清掃」「清潔) の取り組みを、子どもたち自身が意識しながら学校生活を送ること、そして、学校だけではなく家庭でも実行し続けることが、良い習慣の定着となります。

学校と家庭が連携しながら、子どもたちに良い習慣をつけていきたいと思ひます。ご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

## うれしいお知らせが届きました

子どもたちが、地域の公園で、楽しく遊んでいます。夕方、帰宅する際には、たくさんの子もたちがゴミを拾って帰っているそうです。また、一旦帰宅してから、再度、ナイロン袋を持ってごみを拾いに行っている高学年もいます。地域の方から、お知らせがありました。うれしいお知らせです。続けてほしいです。

## 明日は、高学年集会です

6月6日 (火) の5校時に、児童会が計画した『両荘みらい学園について』の高学年集会を行います。

加古川市教育委員会の方がゲストティーチャーでお話をしてくださいます。明日の高学年集会に向けて、休み時間にも役割分担や進行について、児童会が準備を進めています。大変頼もしいです。



## 高齢者体験をしました（5年生）

加古川市福祉協議会の協力をいただきながら、5年生の児童が、高齢者体験を行いました。

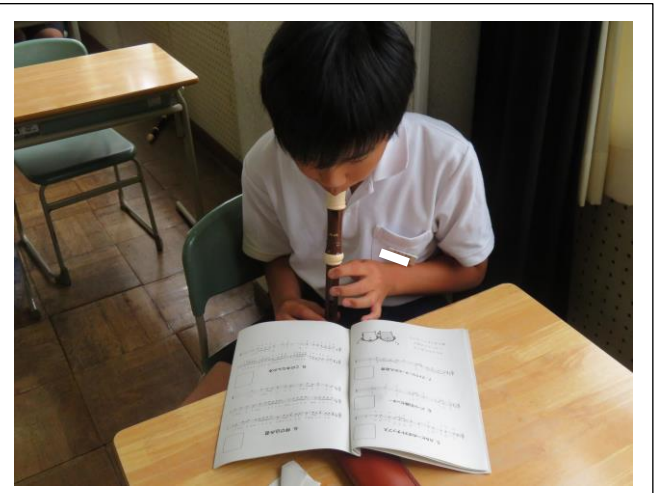


子どもたちは、ひざやうでに重りをつけ、限られた視野の眼鏡をつけて、階段ののぼりおりや、はしを使う作業・折り紙等をして、高齢者の方々の苦労を体験しました。

体験を通して、高齢者の方にどう接するとよいかを考える機会となりました。

## リコーダーの練習をしました（6年生）

コロナ禍の中、音楽の学習では、たくさんの制限がありました。やっと、リコーダーの練習ができるようになりました。



リコーダーの練習に励んでいます。先生に聴いてもらったり、友達に聴いてもらったり、自分で練習をしたりと、頑張りました。